

令和 6 年度
シラバス

商業科 2 年

福島県立小名浜海星高等学校

＜観点別評価・評定の算出方法＞

- (1) ①～③の観点別評価は、それぞれを100点満点とし、以下の到達度に応じて観点別評価をします。

観点別の点数	評価
72.6 ～ 100	A
37.6 ～ 72.5	B
0 ～ 37.5	C

- (2) ①～③の観点別の点数を合計(300点満点)し、3で割った点数が評点となり、5段階評価に使用されます(小数点以下四捨五入)。
- (3) 以下の表に基づいて評点から評定を算出します。評定「1」は欠点となり、単位不認定となります。

評点	評定
80 ～ 100	5
65 ～ 79	4
45 ～ 64	3
30 ～ 44	2
0 ～ 29	1

教科	国語	科目	現代の国語	単位数	3
対象クラス	商業科2年	授業担当者	永瀬 雄次		

1 授業の内容と目標

- (1) 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
- (2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
- (3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

2 評価の観点

①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に取り組む態度 の3つの観点を均等に評価します。

評価の観点		各観点における 評価配分		評 価 項 目
		考 査	平常点	
①	知識・技能	60%	40%	定期考査、小テスト、授業態度
②	思考・判断・表現	60%	40%	定期考査、小テスト、授業態度、提出物
③	主体的に学習に取り組む態度	0%	100%	小テスト、授業態度、提出物

教科	公民	科目	公共	単位数	2
対象クラス	商業科2年	授業担当者	深谷恵子		

1 授業の内容と目標

- (1) 現代の日本の社会に生きる一員としての基本的知識を身につける。
- (2) 社会に参画する主体として、社会情勢に興味を持ち、諸問題について考え、どのように行動すべきか考えられるようにする。

2 評価の観点

①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に取り組む態度 の3つの観点を均等に評価します。

評価の観点		各観点における 評価配分		評 価 項 目
		考 査	平常点	
①	知識・技能	90%	10%	定期考査、小テスト、提出物、授業態度
②	思考・判断・表現	80%	20%	定期考査、小テスト、提出物、授業態度
③	主体的に学習に取り組む態度	0%	100%	提出物、授業態度

教科	数学	科目	数学Ⅱ	単位数	2
対象クラス	商業科2年	授業担当者	佐藤 葵		

1 授業の内容と目標

- (1) 図形と計量：測量のために生み出された三角比について学びます。三角比の性質や求め方について学び、測量の考え方に繋がります。角の大きさや辺の長さを求められることが目標です。
- (2) 方程式：負の数の平方根、式の割り算、方程式について学び、計算ができるようにします。
- (3) 三角関数：度からラジアンへ、角の新しい表し方である弧度法について学び、三角関数のグラフの性質を学びます。

2 評価の観点

①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に取り組む態度 の3つの観点を均等に評価します。

評価の観点		各観点における 評価配分		評 価 項 目
		考査	平常点	
①	知識・技能	80%	20%	定期考査、小テスト、ワークシート
②	思考・判断・表現	70%	30%	定期考査、小テスト、ワークシート
③	主体的に学習に取り組む態度	0%	100%	ノート、行動観察、発表、自己評価

教科	理科	科目	生物基礎	単位数	2
対象クラス	商業科2年	授業担当者	古川佳世子		

1 授業の内容と目標

- (1) 日常生活や社会との関連を図りながら生物や生物現象について関心をもち、意欲的に探究しようとするとともに、生物の多様性と共通性を意識するなど、科学的な見方や考え方を身に付ける。
- (2) 生物や生物現象に関する観察・実験などを行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録・整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能の基礎を身に付ける。
- (3) 生物や生物現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付ける。

2 評価の観点

① 知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に取り組む態度 の3つの観点を均等に評価します。

評価の観点		各観点における 評価配分		評 価 項 目
		考 査	平常点	
①	知識・技能	60%	40%	定期考査・小テスト
②	思考・判断・表現	60%	40%	定期考査・小テスト
③	主体的に学習に取り組む態度	0%	100%	授業態度・実験態度・提出物

教科	保健体育	科目	体育	単位数	2
対象クラス	商業科2年	授業担当者	若松・高橋		

1 授業の内容と目標

陸上競技、体づくり運動、球技、水泳、ダンスなど様々な運動を通して楽しさや喜びを味わう授業です。次のことを目標とします。

- (1) 約束事やルールを守る態度の確立
- (2) 健康・安全に気をつけて、仲間と協力して、自己の役割を果たす態度を育てる
- (3) 体の調子を整え、体力の向上を図る

2 評価の観点

①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に取り組む態度 の3つの観点を均等に評価します。

評価の観点		各観点における 評価配分		評価項目
		考查	平常点	
①	知識・技能	0%	100%	学習カード、スキルテスト、授業態度
②	思考・判断・表現	0%	100%	学習カード、授業態度
③	主体的に学習に取り組む態度	0%	100%	学習カード、授業態度

教科	保健体育	科目	保健	単位数	1
対象クラス	商業科2年	授業担当者	坂本 幸司		

1 授業の内容と目標

健康を成り立たせる要因について学び、自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・や能力を育成する。

- (1) 我々の身に起こりえるや健康課題や社会の課題を学び、仲間と協力して解決方法を模索する。
- (2) 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

2 評価の観点

①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に取り組む態度 の3つの観点を均等に評価します。

評価の観点		各観点における 評価配分		評価項目
		考查	平常点	
①	知識・技能	70%	30%	学習ノート、定期考查、授業態度、提出物
②	思考・判断・表現	70%	30%	学習ノート、定期考查、授業態度、提出物
③	主体的に学習に取り組む態度	0%	100%	学習ノート、授業態度、提出物

教科	外国語	科目	英語コミュニケーションⅡ	単位数	2
対象クラス	商業科2年	授業担当者	小松 睦		

1 授業の内容と目標

- (1) 英語を読んで（聞いて）内容を理解し、学習内容について英語で話したり書いたりすることができる。
- (2) 英語でお互いの意見をやりとりし、相手に自分の考えや気持ちを伝えられるようになる。
- (3) 授業で学んだことを生かして自分の考えや気持ちをまとめた英文で表現できるようになる。

2 評価の観点

①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に取り組む態度 の3つの観点を均等に評価します。

評価の観点		各観点における 評価配分		評 価 項 目
		考 査	平常点	
①	知識・技能	70%	30%	定期考査・小テスト・授業態度
②	思考・判断・表現	70%	30%	定期考査・小テスト・授業態度・提出物
③	主体的に学習に取り組む態度	20%	80%	定期考査・小テスト・授業態度・提出物

教科	家庭	科目	家庭総合	単位数	2
対象クラス	商業科2年	授業担当者	遠藤 香		

1 授業の内容と目標

- (1) 生活を主体的に営むために必要な理解を図るとともに、衣食住に係る技能を身に付ける。
- (2) 将来の生活に向かって目標を立て、自分らしい生活を設計することができる。
- (3) 家庭や地域の生活課題について実践的な態度を養う。

2 評価の観点

①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に取り組む態度 の3つの観点を均等に評価します。

評価の観点		各観点における 評価配分		評 価 項 目
		考 査	平常点	
①	知識・技能	80%	20%	定期考査・小テスト・授業態度
②	思考・判断・表現	20%	80%	定期考査・小テスト・授業態度・提出物
③	主体的に学習に取り組む態度	0%	100%	授業態度・提出物

教科	商業	科目	課題研究	単位数	2
対象クラス	商業科2年	授業担当者	堀越 弘治 高野 賢司		

1 授業の内容と目標

- (1) 商業の各分野について実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付けるようにする。
- (2) ビジネスに関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として解決策を探究し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。
- (3) 課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

2 評価の観点

①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に取り組む態度 の3つの観点を均等に評価します。

評価の観点		各観点における 評価配分		評価項目
		考查	平常点	
①	知識・技能	80%	20%	単元テスト・定期考査
②	思考・判断・表現	50%	50%	プリント・定期考査
③	主体的に学習に取り組む態度	0%	100%	問題集・授業態度・ICT活用

教科	商業	科目	ビジネス・コミュニケーション	単位数	3
対象クラス	商業科2年	授業担当者	清藤大貴		

1 授業の内容と目標

- (1) ビジネスにおけるコミュニケーションについて理解するとともに、関連する技術を身に付ける。
- (2) ビジネスにおけるコミュニケーションに関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として創造的に解決する力を養う。
- (3) ビジネスにおいてのコミュニケーションを図ることに協働的に取り組む態度を養う。

2 評価の観点

①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に取り組む態度 の3つの観点を均等に評価します。

評価の観点		各観点における 評価配分		評価項目
		考查	平常点	
①	知識・技能	0%	100%	小テスト・提出物・授業態度
②	思考・判断・表現	0%	100%	小テスト・提出物・授業態度
③	主体的に学習に取り組む態度	0%	100%	小テスト・提出物・授業態度

教科	商業	科目	マーケティング	単位数	2
対象クラス	商業科2年	授業担当者	高野 賢司		

1 授業の内容と目標

- (1) マーケティングについて実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
- (2) マーケティングに関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠にもとづいて創造的に解決する力を養う。
- (3) ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自ら学び、マーケティングに主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

2 評価の観点

①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に取り組む態度 の3つの観点を均等に評価します。

評価の観点		各観点における 評価配分		評 価 項 目
		考 査	平常点	
①	知識・技能	80%	20%	単元テスト・定期考査
②	思考・判断・表現	80%	20%	プリント・定期考査
③	主体的に学習に取り組む態度	0%	100%	問題集・授業態度・ICT活用

教科	商業	科目	簿記	単位数	3
対象クラス	商業科2年	授業担当者	上妻 祐子 堀越 弘治		

1 授業の内容と目標

- (1) 簿記について実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
- (2) 取引の記録と財務諸表の作成の方法の妥協性と課題を見出し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に課題に対応する力を養う。
- (3) 企業会計に関する法規と基準を適切に適用する力の向上を目指して自ら学び、適正な取引の記録と財務諸表の作成に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

2 評価の観点

①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に取り組む態度 の3つの観点を均等に評価します。

評価の観点		各観点における 評価配分		評 価 項 目
		考 査	平常点	
①	知識・技能	50%	50%	定期テスト・小テスト・提出物・授業態度
②	思考・判断・表現	50%	50%	定期テスト・小テスト・提出物・授業態度
③	主体的に学習に取り組む態度	0%	100%	小テスト・提出物・授業態度

教科	商業	科目	ソフトウェア活用	単位数	3
対象クラス	商業科2年	授業担当者	高野 賢司 清藤 大貴		

1 授業の内容と目標

- (1) 企業活動におけるソフトウェアの活用について実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
- (2) 企業活動におけるソフトウェアの活用に関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。
- (3) 企業活動を改善する力の向上を目指して自ら学び、企業活動におけるソフトウェアの活用に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

2 評価の観点

①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に取り組む態度 の3つの観点を均等に評価します。

評価の観点		各観点における 評価配分		評 価 項 目
		考査	平常点	
①	知識・技能	80%	20%	単元テスト・定期考査
②	思考・判断・表現	50%	50%	レポート・定期考査
③	主体的に学習に取り組む態度	0%	100%	問題集・授業態度・ICT活用